

市政に問う!

8人が
登壇

いっぱん質問



東 兼喜 議員

深町 国においては、公立小中学校の図書整備が進むよう19年度からの5年間を「学校図書整備5カ年計画」と定めている。

本市の19年度及び20年度の地方交付税措置額に対する図書購入費は何%か。また、司書の身分や給与はどのようになっているか。



深町 幸子 議員

図書費の充足は
教育長/20年度は基準財政需要額の33%である

教育長 図書購入費はそれぞれ基準財政需要額の48%、33%である。司書補は、22年度から3町全て臨時職員とし、賃金は12万円程度である。

**高校存続に向けた
方策は**
市長/活性化協議会へ
支援を継続する

深町 本市では、少子化の進行などにより定員割れが生じている高校が見られる。

地域住民は、高校存続を願っているが、方策をどのように考えるか。

市長 魅力ある学校づく



九玉小学校図書室で読書中の児童

りが必要であることから、各学校の活性化協議会へ支援を継続する。

子どもの数が減っている高校再編問題は深刻化する。このことも予想されるので、高校再編関係市町村

長かごしま県連絡会に入し、問題点や解決策など検討していく。

その他の質問
・学校裏サイトの監視体制

河川の維持・管理 対策を示せ

市長/現地調査を踏まえ対応する

東 梅雨、台風期で災害発生が予想される。各河川の寄川除去や堤防補修など、河川維持の対策を示せ。

市長 県管理河川は、単河川等防災事業実施要

市民の声を



河川愛護作業を行う市民

茶業への対策を示せ

市長／品質重点生産と経営改善を指導する



柚木 茂樹 議員

柚木 価格低迷での茶業への対応と今後の施策を問う。
市長 本年度の1番茶生産額は、昨年度より16億2000万円減の67億8000万円となっ

た。2番茶以降は、品質重点生産を目指し、生産調整中刈・深刈及び優良品種への改植を進める。また、経費削減対策や経営分析による経営改善対策指導を進める。今後は、工場の合理的再編を視野に調査を行い、安心・安全・信頼される茶を目指し

※K-GAP (ケイギャップ) などの認証を取得し、生産者自らのPR販売を支援してまいりたい。



乗用型茶摘機で一番茶を摘む茶農家

望を提出し、24カ所の事業を要請している。市管理河川は、地元の要望や現地調査を実施し、河川維持費、公共土木施設災害復旧費などで維持管理を行っている。東 河川愛護作業の取り組みを見直す考えはないか。

市長 市民の参加で環境保全や災害防止が図られる。今後、市管理河川は、地元の要望や現地調査を実施し、河川維持費、公共土木施設災害復旧費などで維持管理を行っている。東 施設などを含め介護サービス低下の声があるが実態をどのように把握しているか。

市長 17年度から、介護サービスは、自分ででき

※K-GAP がかしまの農林水産物認証制度で、県が安全・安心基準を策定し、これに沿って行う生産工程管理の取り組みを外部機関

が審査・認証する。債務不履行により返還を求めないのはなぜか 市長／工期延長の契約を交わしたため 柚木 市道大川門之浦線

の不適切な事務処理と契約期日までに建物などの取去をしなかったことにより、補助対象外事業扱いになり損害が発生した。市長は、期日までに取去しない場合は契約により全額返還を求めなければならぬが、それをしなかったのはなぜか。

市長 相手方が期日を指定し、取去の確約があり、工期延長の契約を交わしたので、返還請求をしなかった。また、確約書の効力を含め、今後、返還できないか弁護士に相談するよう指示している。

魅力ある 塘之池公園を目指せ

市長／自然を生かした
公園づくりに努める



峯苦 勝範 議員

峯苦 地域住民の憩いと交流の場や観光施設として一部供用開始されたが、その利用状況はどうか。

市長 公園15・9 haのうち、8・7 haが供用開始されたが利用者数は把握していない。

峯苦 多くの方が訪れる魅力ある公園づくりにどのように取り組むか。



利用できるようになった塘之池公園の多目的広場

市長 案内板設置や地域住民の憩いと交流の場、自然生態や自然とふれあいの場として公園づくりに努める。

峯苦 どのような生・植物が繁殖しているか。また、水質検査の結果、全窒素が多く含まれているが、その原因と対策を示せ。

市長 平成17年度に生態系調査を実施したが、その後の状況については把握していない。水質については畜産排水や肥料などの混入により全窒素分が多く見られる。今後も

増加する可能性があることから、周辺環境に注視していきたい。

峯苦 維持管理費が前年度に比べ約2倍の774万円であるが、完成後はどの程度が見込まれるか。

市長 一部供用開始により、芝生・植栽・トイレ管理の維持費が増えているが、完成後は約989万円程度が見込まれる。

その他の質問
・グリーン・ツーリズムの推進



竹迫 毅 議員

竹迫 県道霜出南別府線は、松山の広域農道から市道竹迫仁田尾線までの間が一部未整備で幅員も狭く危険である。

特に旧二松中から市道竹迫仁田尾線までの間は、S字カーブが2カ所あり、交通事故も発生しており大変危険である。

この道路改良は地域住民の切なる願いであり、今後本腰を入れて取り組んでいくべきと思うが、どのように考えるか。

市長 未整備区間の早期着手については、平成19年度から川辺地区総合開発期成会などを通じて知事に要望書を提出し、南薩地域振興局長にも整備の必要性を強く要請している。

旧二松中学校までは、歩道設置がされているが一部狭くなっており、以

県道霜出南別府線の 早期整備を

市長／県に強く要請する



整備が待たれる霜出南別府線

南はカーブも多い。また、県道沿いの鶏卵販売所にも車が停まっていることもあり、大変危険な所

も見受けられるので、今まで以上に一日も早い整備を要請していく。

穎娃・知覧地域に 農産物販売所を

市長／今のところ考えていない



大園 秀己 議員

コープなどで販売を行っている。県内でも販売所が整備されているが、多くの施設では厳しい経営状況となっている。今後は地域の条件や需要など

を考慮し、農家自らが運営を行うような地域の取り組みを支援していく。新しい販売所の設置は今のところ考えていない。

その他の質問

・武道が必修となる中学校教育の取り組み

大園 本市の農業振興を図る一つの方法として、市内で生産された新鮮な野菜などの販売がある。穎娃や知覧からの農産物も増えている「川辺やすらぎの郷」では、少量多品目の生産者の中心は、高齢者や女性農業者であり、健康で農業に従事し見合った収入を上げている。全国の農産物販売所は、観光スポットとなっている所もあり、スーパーなどの連携や新しい感覚で、穎娃地域や知覧地域にも事業展開する考えはないか。

市長 穎娃・知覧でもこれまで、市の施設やA



新鮮な野菜が並ぶ川辺やすらぎの郷

平川市との 一層の交流を

市長／盟約に基づき、
経済的交流を図る



蔵元 慎一 議員

蔵元 旧知覧町時代から始まった青森県平川市との交流は、ねぶた祭、青少年国内派遣事業を通して活発に行われているが、今後、特産物の販売など経済的交流を一層進めていく考えはないか。

市長 平川市とは、昨年8月3日に新たに交流協定を結びなおしたところである。この盟約では、



りんごの無料配布に顔がほころぶ市民

「今後相協力して教育文化をはじめ産業振興などの交流をはかり相互理解を深め繁栄と進展をもたらすため一層の努力をする」と明記されている。昨年は平川市の農林祭りに参加しお茶の宣伝販売も実施している。今後もJAなどと協力し教育文化をはじめ経済的交流など一体的な相互交流を図る。

その他の質問

・穎娃准看護学校の管理運営
・亀甲城周辺の整備

県道整備を急げ

市長／早期着手に向け
要請する



加治佐 民生 議員

加治佐 幹線である県道を重点的に整備すべきと考える。特に、県道石垣喜入線の未整備地区は、安全性確保のため県へ整備を要請する考えはないか。

市長 県においては、南薩縦貫道をはじめ、数々の事業に取り組んでいるところである。県道石垣喜入線の未整備



未整備区間の県道石垣喜入線

備区間（青戸変電所から折尾自治会）の早期着手については、平成20年4月に折尾自治会長から要望書が提出され、同年4月に南薩地域振興局長に市長名で「早期整備着手についての要望」を行い整備の必要性を強く要請してきたところである。

また、川辺地区総合開発期成会などを通じて県知事に要望書の提出もなっている。整備の早期着手に向け、今後も引き続き要請していく。

議会を傍聴してみませんか。

次の議会は**9月1日**開会予定

“手続き簡単”本館2階で住所・氏名などを書くだけ

“傍聴者の声”

知覧町 南別府

青木 勝

松山校区公民館では、年間行事の中で、毎年1回議会傍聴を計画しております。私たちが選んだ議員が市民のためにどのような活動をしているか、限られた時間内で一部分しか見ることができませんでしたが、貴重な体験になりました。

知覧町 東別府

山元 春喜

マスコミ、ドラマなどでわかっているつもりでしたが、恥ずかしながらも初めて傍聴しました。何かないとなかなか行けないのですが、参加して本当に良かったと思います。穏やかな応答の中にも緊張感があり、充実した議会傍聴でありました。



多くの傍聴者が訪れた6月議会